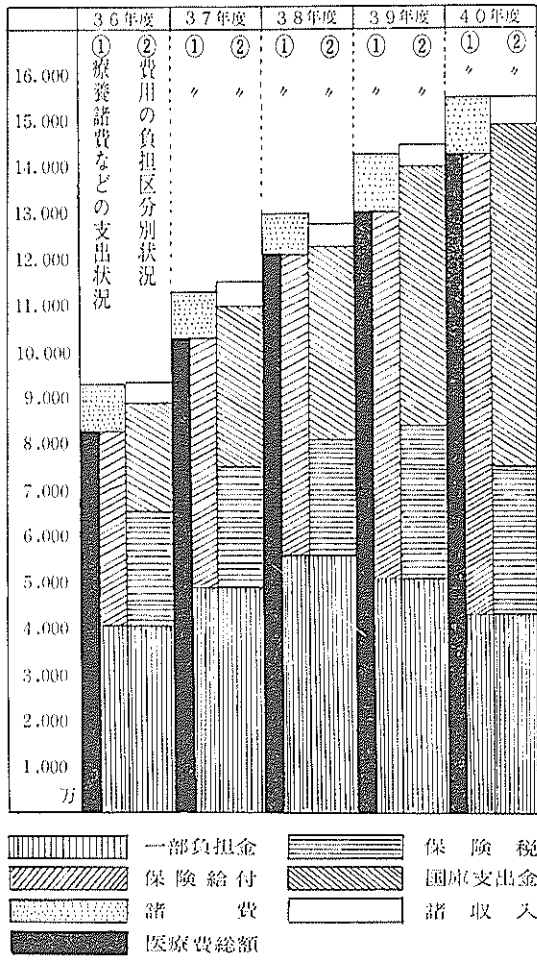


国保事業の年度別事業費の推移



よみましょ。みましょ

被保険者の状況

年度	36年度	37年度	38年度	39年度
世帯主	6,212	6,000	5,826	5,710
被保険者数	22,874	21,718	20,236	20,161
前年比	100%	949%	95.0%	97.7%

医療費は毎年大幅に増えた

年度	36年度	37年度	38年度	39年度
一人当医療費	3,698円	4,719円	5,857円	6,487円

年度	36年度	37年度	38年度	39年度
受診率	821%	332%	387%	400%

医療費は毎年大幅に増えた。昭和36年度から国保事業を始めましたが、毎年工場、事業所などの一般健康の被保険者や、その扶養家族になるもの、及び県外、市外に転出するなどの理由で、被保険者は次のように減少してきています。(表一)

医療費は毎年いろいろの形で値上げされ、また給付範囲の制限や給付期間の制限が撤廃されたなどの原因で、利用率の上昇などいろいろの条件が加わり、別表のよう

市の国保事業の経過と推移

りますが、三十九年度は七割給付の実施で一部負担割合が減るの、約五二〇万円前年度より減額するものと推計されます。四十年は七割給付が平年度化するので一部負担金は更に減じ、約四、三〇〇万円程度になると推計しています。

一部負担金(窓口支払額)

このように医療費が増額すれば療養を受ける際に、医療機関の窓口で支払う一部負担金も、その割合で増額します。その別表のよう三十九年度の約四、〇〇〇万円に、三十八年度には五、五八〇万円と、一、五八〇万円のびてお

七割給付の形勢

三十一年度から世帯主に七割給付を実施され、三十九年度末の来年一月一日から全員七割給付に切り替わることになり、別表のようは更に一部負担金が減じ、四十年は更に七割給付を実施したい場合は、七割給付が導入できないの、被保険者の一部負担金が軽減されず、医療費の総額に対する市民の負担が軽減できないこととなりますので、これらの関係を考慮して七割給付を実施することとしました。

九月議会と市庁舎の改築問題



沢村議長

九月の定例市議会は、さる九月三十日に開会し、十月十二日閉会しました。

その間、台風二十号の被害調査はもとより、市長提出の議案十一件、議員提出四件は、いづれも原案どおり議決されました。

こんどの議会は、台風二十号の被害、およびこれが対策に関する

に毎年その費用部が大きく増加してきました。

市の国保被保険者の医療費を被保険者一人当に換算すると、次のようになります。(表二)

受診率(利用率)も三十六年度以来次のように上昇し、三十九年度では被保険者一人当り一年間に平均四回以上医療を受けるものと推計されるわけです。(表三)

医療費の総額は、昭和三十六年度の約八、四九〇万円に対し、三十七年、三十八年とそれぞれ毎年約一、八〇〇万円づつ増額し、三十九年度に推計されるものと推計されています。

このように医療費が増額すれば療養を受ける際に、医療機関の窓口で支払う一部負担金も、その割合で増額します。その別表のよう三十九年度の約四、〇〇〇万円に、三十八年度には五、五八〇万円と、一、五八〇万円のびてお

療養に必要な費用に対し、一部負担金として窓口で支払われる額を除いた、保険給付費、事務費その他の事業費を、国庫支出金と保険税とでまかなうこととなります。三十九年度に推計される費用総額に対する一部負担金、及び国庫支出金などを算出し、保険税として集める額が約三、四〇〇万円となり、前年に比し約九〇〇万円(平均三割六分)増額しなければならぬ結果となった次第です。

市庁舎の改築問題

に感えんとしたもので、十月十二日に委員会を構成、十三日は資料集めと陳情書の作成、十四日は知事や、県内の各関係方面に陳情し、十六日、執行部とともに上京本県選出の衆、参両議員、および農林、自治、厚生、文部省など関係官庁に陳情しました。

これによって十分市の災害が、ことにより同情を得、効果があつたと思つています。

もとより陳情は、県のみと、県と中央双方にわたる場合もありますが、いやくも市となれば中央での政治折衝の必要性を痛感しています。いまその例を二、三あげますと、

岡豊町小蓮橋は、市道に通じる十八年度に對し、三十九年度は、約一、〇〇〇万円のびるものと推計していますが、最近数カ月の実績などからみると、この額をはるかに上廻るのびが予想される状況です。

また、十市東沢のかき上げ工事は、当初の計画が変更され、四十年に落成とされることにより、本年度もその工事が引続きできることになり、なお、長岡の陣山から木頭線に通ずる市道が林道として管轄署によって、拡張、改良されることになったこととす。これらはすべて中央への陳情で、関係方面とのつながりを密にした結果と想っています。

よみましょ。みましょ

きれいな川を
みんなの川です、ちりや
アクタなど、川に流がさ
ないように気をつけま
し
よう。

(沢村武二)